

サイム・ダービー(SIME)

インダストリアル事業は中国とマレーシアに期待、自動車事業は独ポルシェと共同でマレーシアに新工場建設

マレーシア | 自動車卸売 | 業績フォロー

Bloomberg SIME:MK | REUTERS SIME.KL

- 2021/6期4Q(4-6月)は、売上高が前年同期比28.6%増、一時的要因を除くコアPBITが同28.1%増、コア純利益が同16.1%増と堅調に推移。
- セグメント別コアPBITでは、インダストリアル事業が前年同期比5.6%増、自動車事業が中華圏における富裕層向けの牽引で同57.3%増。
- インダストリアル事業は中国とマレーシアの堅調な推移、自動車事業は独ポルシェと共同でのマレーシア新工場による躍進が期待される。

What is the news?

8/25発表の2021/6期4Q(4-6月)は、売上高が前年同期比28.6%増の113.42億MYR、一時的要因の影響を除くコア利払い前税引き前利益(PBIT)が同28.1%増の5.79億MYR、コア純利益が同16.1%増の3.75億MYR。主に自動車事業における中国でのBMWその他高級車の販売増および利益率の改善、ならびに2年前に買収したニュージーランドのテラキャタピラー社のコアPBIT黒字化が業績に貢献した。前四半期比でも、売上高が2.9%増、コアPBITが43.7%増、コア純利益が56.3%増と伸長した。

4Qの主なセグメント別のコアPBITは以下の通り。①インダストリアル事業は、前年同期比5.6%増の2.46億MYR。中国における政府のインフラ投資に伴う設備収入の増加のほか、オーストラリアの炭鉱設備・部品の販売増のほかテラキャタピラー社が増益に貢献した。②自動車事業は、同57.3%増の3.46億MYR。地域別では、中華圏(香港・マカオ・台湾含む)で富裕層向けにBMWの販売が伸びて利益率が向上したほか、東南アジア、マレーシア、オセアニアと全地域で好調となった。③ロジスティクス・ヘルスケアおよびその他事業は、同22.2%増の11百万MYRだった。

How do we view this?

セグメント別アウトルックによると、インダストリアル事業は、オーストラリアで外交関係の悪化を理由に中国への輸出規制が継続している点および米キャタピラー社による価格調整が懸念材料であるものの、4Qの受注額が前四半期比1.2%増の32.78億MYRと足元の回復が続くほか、中国政府による高水準の「新基建(新型インフラ投資)」需要、およびマレーシアで7月開始のNRP(国家回復計画)に伴う経済・社会活動の再開への動きも政府による大型プロジェクトの進捗を後押ししよう。

自動車事業では、今まで業績を牽引してきた中国で新型コロナ感染再拡大に伴う移動制限や消費抑制が長引いた場合の影響、および世界的な半導体チップ不足による自動車生産停滞が懸念される。一方で、独ポルシェが2022年にマレーシアに完成車の組み立て工場を同社と共同で建設すると発表。上海に設ける予定の研究開発拠点とともに中国市場の生産拠点として位置付けられ、中華圏の富裕層向けの伸長を後押ししよう。

業績推移

※参考レート 1MYR=27.37円

事業年度	2019/6	2020/6	2021/6	2022/6F	2023/6F
売上高(百万MYR)	36,156	36,934	44,483	43,551	44,948
当期利益(百万MYR)	948	820	1,425	1,298	1,365
EPS(MYR)	0.14	0.12	0.21	0.19	0.20
PER(倍)	16.29	19.00	10.86	12.00	11.40
BPS(MYR)	2.16	2.21	2.33	2.41	2.50
PBR(倍)	1.06	1.03	0.98	0.95	0.91
配当(MYR)	0.09	0.09	0.10	0.13	0.13
配当利回り(%)	3.95	3.95	4.39	5.70	5.70

(出所: Bloombergをもとにフィリップ証券作成、F=予想はBloomberg)

配当予想(MYR)	0.13	(予想はBloomberg)
終値(MYR)	2.28	2021/10/25

会社概要

1910年にスコットランドの冒険家ウィリアム・ミドルトン・サイム、イングランドの銀行家ヘンリー・ダービーにより天然ゴム栽培企業として設立。現在は、インダストリアル事業、自動車事業、ロジスティクス事業、ヘルスケアの4事業を営む。

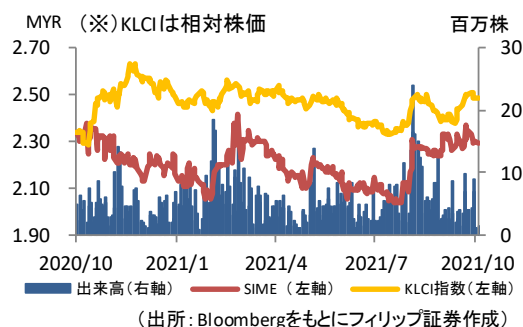
①インダストリアル事業は、重機・建設機械ビジネスのリーダーとして、キャタピラーをはじめ幅広いブランドを扱うほか、ソリューションサービスも提供する。

②自動車事業は、BMW、ジャガー、ランドローバー、ポルシェなどに代表される高級ブランドから、フォードやヒュンダイなど一般向けブランドなども手掛ける。輸入・組立から流通、小売、レンタルに至るまで、自動車ビジネスのあらゆる面に積極的に関与している。

③ロジスティクス事業は中国山東省のイ坊港の主要オペレーターであり、済寧大運河沿いに3つの主要な港を所有し、ヘルスケア事業はマレーシアとインドネシアで展開しており、この地域の医療の最前線の先駆的なヘルスケアを提供している。

企業データ(2021/10/26)

ベータ値	0.82
時価総額(百万MYR)	15,578
企業価値=EV(百万MYR)	17,216
3ヵ月平均売買代金(百万MYR)	13.5



主要株主(2021/10)

1.AMANAH SAHAM NASIONAL BHD	44.81
2.EMPLOYEES PROVIDENT FUND BOARD	8.98
3.KUMPULAN WANG PERSARAAN	7.21

(出所: Bloombergをもとにフィリップ証券作成)

リサーチ部

笹木 和弘
 kazuhito.sasaki@phillip.co.jp
 +81 3 3666 6980

【レポートにおける免責・注意事項】

本レポートの発行元: フィリップ証券株式会社 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町4番2号

TEL: 03-3666-2101 URL: <http://www.phillip.co.jp/>

本レポートの作成者: 公益社団法人 日本証券アナリスト協会検定会員、国際公認投資アナリスト 笹木和弘

当資料は、情報提供を目的としており、金融商品に係る売買を勧誘するものではありません。フィリップ証券は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。当資料に記載されている内容は投資判断の参考として筆者の見解をお伝えするもので、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当資料の一部または全てを利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。当資料の一切の権利はフィリップ証券株式会社に帰属しており、無断で複製、転送、転載を禁じます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則 平 14.1.25」に基づく告知事項>

- ・ 本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。